



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度

RI会長

ゴードン R. マッキナリー

RIテーマ

CREATE HOPE in the WORLD

国際ロータリー第 2830 地区

八戸北ロータリークラブ 会報

ガバナー ● 築館 智大 会長 ● 小林 弘文 幹事 ● 平野 薫 SAA ● 久保 隆明

〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6 八戸プラザホテル内

TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128

<https://8kitarc.com/>

例会日：毎週火曜日 12:30 開会



3月 水と衛生月間

vol.29

第 2561 回例会 2024.3.12

12:30 ~ 八戸プラザホテル
司会：吉田美登紀副SAARIテーマ
点鐘

- ・ロータリーソング
- ・クラブソング
- ・四つのテスト

地区委嘱状



・DEI推進委員
久保隆明会員

(食事)

会長要件



小林弘文会長

この例会前に理事役員会を急遽開きまして、次年度の会長変更の件、承認いただきました。実は次年度予定しておりました中山会員ですが、体調と会社の方も含めかんばしくなく、この時期に変更になることを大変悩んでおりましたが、1年を通して会長職を全うすることはちょっとできなさそうだという打診がありまして、急遽、次年度は千葉哲也会員に引き受けていただくことになりました。あとから一言お願いできればと思っております。すでに3月も終わりかけ、あと4、5、6月と、来週にはPETSもあります。次年度の準備も始まるころですので、本日、例会前に理事役員会を開いて承諾させていただきました。ここでご報告となります。千葉会長エレクトには大

変感謝しております。皆さんで支え合って、今後、体制の変更とか例会プログラムの作成など、ご協力いただきたいと思います。

今日はガバナー月信から、五所川原RCの花田ガバナーエレクトの国際協議会を終えての手記を抜粋してお知らせいたします。

1月7日から11日、アメリカ・フロリダ州オーランドで行われた国際協議会に妻と共に参加してまいりました。昨年11月25日に築館ガバナーをはじめ、地区内の多くのロータリアンにご参加いただいて盛大な壮行会を開催していただき改めて感謝いたします。デルタ航空296便でアトランタまで12時間半のフライト。アトランタ空港から国内線に乗り換えて、オーランドには1月6日の夜に到着しました。気温は20℃、冬でも暖かいところです。世界520地区から同期のガバナーエレクトとパートナーが参加します。我々日本からは34名のガバナーエレクト全員が出席で、1月8日の開会本会議では、ステファニー・A・アーチックRI会長エレクトが、次年度のテーマ「The Magic of Rotary (ロータリーのマジック)」を発表されました。今後、地区に戻ってこのテーマをどのように伝えていくか考えます。本会議を終えて分科会、基本的には90分のセッションで10～15名に分かれてRLI形式での意見交換会。4日間で本会議は全部で7回、分科会はエレクトとパートナーに分かれ本会議のテーマに沿って実施されました。他国のエレクトとの意見交換ができる国際協議会の醍醐味を味わえました。全てのプログラムを終えて、改めてロータリーの国際性を真に体験し、ロータリーが大好きになりました。半年後にスタートするガバナー年度に備える熱意を与えていただきました。

という風な手記でした。

来週のPETSではこのテーマについて話があるかと思っておりますので、4月になりましたらご報告の方よろしくお願ひしたいと思います。

さらに今回は2026-27年度、3年後のガバナー決定のお知らせも掲載されております。2026-27年度ガバナーには弘前西RCの成田俊介会員です。職業

は弘前駅前整形外科クリニック院長で、2007年弘前西RCに入会、クラブ幹事、クラブ会長を経まして、2014年地区幹事長。2016年から2019年まで地区ロータリー財団委員長を務められています。ちなみに来年は花田ガバナーエレクト、その次は青森モーニングRCの米谷さんです。米谷さんの次が今ご紹介しました成田さんですので、皆さんお間違えのないようにしてください。以上、会長要件でした。

幹事報告

吉田悦子前幹事

◎社会福祉法人八戸市社会福祉事業団から浩々学園への寄付に対するお礼状

◎八戸RCより米山奨学生による卓話のご案内

3月27日(水)例会 米山奨学生卓話 程 佳萌さん

親睦委員会

吉田美登紀会員



ニコニコBOX

米山記念奨学金

大沼 衛会員：

吉田悦子会員：

小田 正会員：早退失礼します。

ポリオ・プラス

澤口忠彦会員：

佐々木則夫会員：

出席報告

本日の出席率 59.4%

前々回 (2 / 27) の修正出席率 56 %

知床会

久保隆明会員



今日、知床会の日程を配りました。4月

6月9月10月、八戸カントリーと軽米と十

和田国際、これは確定で取れましたのでぜひ

ひ予定に入れておいていただきたいと思います。まだ予定は組んでおりませんが、7月、フェリーは復活させて北海道方面に遠征したいなと思っておりました。25日の夜に船に乗って、28日の早朝に八戸に帰ってくるような日程で行けたらと考えておりました。ぜひご参加ください。

次年度準備

小林弘文会長



皆さんに組織表をお配りしました。先ほどご紹介した通り、次年度の会長を千葉哲也会員にお願いしました。一言よろしくお

願いいたします。

千葉哲也会員



小林会長から打診がありまして、快く二つ返事でお引き受けさせていただきました。

私は入会させていただいて7年目になります。本当にわからないことばかりなのですが、やる以上は前向きな気持ちで取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様のご支援よろしくお願いいたします。

小林弘文会長

次年度の地区補助金の申請のご説明をさせていただいております。その前に今年度に関しましては5月14日の火曜日の例会時にプラザホテルさんで八戸学院大学准教授の佐藤先生と学生も含め、卓話をいただきながら贈呈式をやりたいなと思っております。昨年度は社会福祉協議会を窓口として分配されましたが、今年度は佐藤准教授にお任せしようと思っております。

地区補助金は次年度もお米という形で考えております。申請額としては20万、次年度はちょうど3年目となって終了の予定です。プロジェクトの恩恵を受ける人数は300人ほど、参加者は北クラブのメンバーを入れております。寄贈する予定のお米、2kg 280袋、お米の種類は「はれわたり」。仕入れ先はタクミライスさんをお願いしてお安く提供いただけることとです。「このプロジェクトを実施することによって地域社会にどのような長期的影響が期待されるか？」ですが、生活困窮者に直接生活物資を届けることができると同時に、子供たちが安心して過ごすことができる地域内での居場所の維持が期待できる。クラブ会員が子供の貧困問題に関心を寄せることにより、フードバンクの設置検討などの長期的にできる支援が広がる事を期待しています。協力する団体名として社会福祉協議会、窓口としては八戸学院大学健康医療学科。

こちらが次年度の地区補助金の申請の形になります。よろしくお願いいたします。

点鐘



(誤字脱字がございましたらご容赦ください)